

# 秋の石橋文化センターで 観る、聴く、そして味わう



## 石橋文化センターが創作活動の場に

～アーティストを志す大学生等への創作活動支援プロジェクト～

石橋文化センターでは、2016年から、特徴ある3つのアートプロジェクトを通じて、秋に様々な作品を園内に展示しています。これまで、地元の子どもたちや芸術家、大学生たちが制作した作品で、多くの来園者楽しんでいただきました。今年も、コロナ禍でセンターのイベントも中止が続き、多くの芸術家たちが活動を制限されています。このような中、3つのプロジェクトのひとつ、アーティストを志す大学生たちに園内を創作活動の場として提供し、作品制作に臨んでもらうプロジェクトを実施しました。今回は、九州産業大学芸術学部と佐賀大学芸術地域デザイン学部がチームを組んで参加しています。メンバーは、園内での創作活動を通じて、試行錯誤を繰り返し、思い悩み、成長しながら、作品制作に挑みました。若いエネルギーと想いのこもったアート作品をお楽しみください。そして、未来のアーティストたちの今後の活躍にご期待ください。

### 九州産業大学チーム リーダー 木下史雄(芸術学部3年生)

坂本繁二郎旧アトリエの窓を使用し展示しました。アトリエの窓は複数あり、空や風景がとても良く見えます。その素晴らしい窓に透明フィルムで印刷した「空」の写真を組み合わせ貼ることで、新たな「空」を作ります。この写真は私達が様々な場所や時間で撮影した空の写真300枚から選びました。透明フィルムに写真を印刷することで、外からアトリエに入る光に色が付き、坂本繁二郎の絵の世界が表現できるのではないかと考えました。制作に際して美術館に坂本繁二郎の絵を鑑賞に行き、撮影した様々な空の写真を鑑賞することで普段学んでいる専門性を超え、多様性を学び「自然」にも関心を持つようになりました。大学では人が密になることが制限され、キャンパスは静かになり落ち込んでいましたが、このような自然溢れる広大なスペースで展示できる貴重な機会を頂き感謝しております。会えない人とも同じ空の下では繋がり、時間は進んでいます。展示では空に浮かぶ雲のように様々な人が集まり、新たな発見をして頂けたら幸いです。芸術の秋をお楽しみ下さい!



### 佐賀大学チーム リーダー 橋本かおり(芸術地域デザイン学部 3年生)

大学では、西洋画を専門に学んでいますが、昨年から「このプロジェクトに参加して、自然豊かな園内で何かを表現してみたい!」と意思づけ、念願の初参加を果たすことができました。私たちの創作活動は、7月の園内の現地調査からはじまりました。初めての屋外展示となる制作では、作品コンセプトや表現だけでなく、広大な園内に負けないスケールや豊かな自然との調和など、考えることがいっぱいでしたが、13人の仲間たちと協力して乗り越えてきました。大変なことも多々ありましたが、貴重な経験だったと感じています。作品のテーマは、センターの壮麗で華やかな庭園に感銘を受け、《花》です。また、コロナ禍で様々なことを楽しむことができなかった生活にも着目し、「花見」や「花火」を想起できる作品としました。展示場所は、園内でも印象的な美術館南側の小高い丘を選び、傾斜を利用して花火を表現しています。ぜひ、秋の紅葉とともに、散歩しながら気軽に鑑賞していただき、楽しい気持ちになってもらえれば幸いです。



創作活動の様子

### 石橋文化センター・久留米市美術館の活動をご支援いただいている皆様

協賛金は、「ミュージアムコンサート」や「石橋文化センターをひとつのミュージアムと捉えた活動」等に活用させていただいております。

スペシャルパートナー



オフィシャルパートナー



一般協賛

社会医療法人天神会、アサヒシューズ株式会社、株式会社栄電舎、オリエント産業株式会社、金子建設株式会社、株式会社ギャルソン、久留米ガス株式会社、久留米観光コンベンション国際交流協会、久留米市企業局、久留米市農業協同組合、久留米・鳥栖広域情報株式会社、株式会社コスモレンタル福岡営業所、コーワコンピュータ株式会社、株式会社昭和堂九州支店、西部ガス情報システム株式会社、株式会社シミズ・ビルライフケア九州支店、株式会社十八防システム、大和証券株式会社久留米支店、筑後信用金庫、株式会社天年堂、中村桂園、西日本エリートスタッフ株式会社、日商保険コンサルティング株式会社、株式会社ニッセイコム、プリチストンプラントエンジニアリング株式会社、保険サービスセンターシオカワコーポレーション株式会社、医療法人吉武泌尿器科医院 他8社

### 久留米市美術館

## 没後35年 鴨居玲展 静止した刻

—12月6日(日)

入館料 一般1,000円、シニア700円、大学生500円 高校生以下無料  
※11月3日(火・祝)文化の日と11月19日(木)の開館記念日は入館無料

人間の弱さや醜さに目を背けず、ひたすら人間の内面を描き続けた鴨居玲。没後35年の節目に開催する本展では、代表作を含む約100点の作品と資料によって「人間とは何か?」を問い続けた画家、鴨居玲の全貌を紹介します。



出を待つ(通化師)1984年 個人蔵

# 秋の石橋文化センターで 2020 観る、聴く、そして味わう

秋の石橋文化センターは、この季節ならではの魅力がいっぱい。子どもから大人まで大好評の、散歩しながら気軽に楽しめるアート作品。今年は、未来のアーティストたちが作品を展示します。見ごろを迎えた秋のバラに囲まれたステージや、黄色に色づいたイチョウに囲まれたガーデンテラスで、秋空のもと聴く生演奏は秋のだいご味です。カフェ&ギャラリーショップ楽水亭では、季節限定の御膳がおすすめ。日本庭園を眺めながらゆっくりと秋の味覚を堪能できます。秋の夜長は、紅葉やアート作品がライトアップされ、昼間と違う光の空間を感じることができます。

入園無料  
開園時間9:00~17:00

**秋バラ**  
見ごろ:10月中旬から11月下旬

400品種2600株のバラが見ごろを迎えます。秋のバラは、深く美しい色が特徴で、強い香りも楽しめ、一輪一輪の花は見応えがあります。



## 光のアート

10/31(土)、11/1(日)、3(火・祝)、6(金)~8(日)、13(金)~15(日)、20(金)~23(月・祝)  
17:00~20:00 ※雨天中止  
作品や紅葉をライトアップ。幻想的な“アート空間”に包まれます。



11月22日(日)は19:00まで美術館と記念館を延長開館します。(入館は18:30まで)17:00以降入館無料。

**紅葉**  
見ごろ:11月中旬から12月上旬

イチョウやカエデ、ケヤキなどの木々が色づき、園内各所で紅葉を楽しむことができる街なかの穴場スポットです。



## ~観る~ アート作品展示

アーティストを志す大学生たちが、石橋文化センターにインスピレーションを感じながら、制作に挑んでいます。自然豊かな園内で、個性豊かな作品を楽しんでください。

展示期間 10/31(土)~11/23(月・祝)  
参加大学 九州産業大学 芸術学部  
佐賀大学 芸術地域デザイン学部



佐賀大学の作品イメージ  
展示場所:美術館南側 築山周辺



九州産業大学の作品イメージ  
展示場所:坂本繁二郎旧アトリエ

**坂本繁二郎旧アトリエ 特別公開**  
10月31日(土)、11月1日(日)、3日(火・祝)、21日(土)、22日(日)、23日(月・祝)  
11:00~15:00

**菊花展**  
10月29日(木)~11月12日(木)  
主催 久留米菊花振興会



## ~味わう~ 楽水亭



秋のバラ御膳 ※数量限定 ※ランチタイム11:00~14:30 ※月曜休(祝日除く)

◎秋のバラ御膳 10/17(土)~11/13(金)  
◎もみじ御膳 11/14(土)~12/6(日)  
日本庭園を一望できるカフェでは、季節限定の秋のバラ御膳やもみじ御膳をお楽しみください。バラのエキスが詰まったバラソフトはテイクアウトの一番人気です。また、ギャラリーショップでは、久留米市美術館のオリジナルグッズや鴨居玲展の関連商品が購入できます。

今年のアートフェスティバル、秋のバラフェア、もみじまつりは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止と致しました。園内ではお客様同士の間隔を保ち、ゆっくりと散歩をお楽しみください。

**バラ苗販売**  
●11/23(月・祝)まで  
※月曜休(祝日除く)  
選りすぐりの品種を、お手ごろな価格で販売します。



**紹介コーナー**  
●10/31(土)~11/23(月・祝) ※月曜休(祝日除く)  
秋のセンターの楽しみ方を紹介します。園内の見どころや、これまでの作品を紹介。また、昨年の「みどりのリズム」の表紙の原画を展示します。

## ~聴く~ コンサート

「バラ」に囲まれた特設ステージやイチョウが黄色に色づいたガーデンテラスで、様々なジャンルの演奏家たちが音楽を奏でます。秋風を感じて聴く生演奏は格別です。

◎ローズガーデンコンサート(美術館前バラ園)  
日時 10/31(土)、11/1(日)、3(火・祝) ※雨天中止  
①12:00~ ②14:30~ ※各30分程度  
出演者 10/31 彩音:みやざき都(箏)、藤島聖子(フルート)  
11/ 1 トリオ・フォレスト:稲吉えりな(オーボエ)、近見りり子(ピアノ)、野上幸子(ヴァイオリン)  
11/ 3 吉本令子(ピアノ)、野上幸子(ヴァイオリン)



◎ガーデンテラスコンサート(美術館横ガーデンテラス)  
日時 11/21(土)、22(日)、23(月・祝) ※雨天中止  
①12:00~ ②14:30~ ※各30分程度  
出演者 11/21 安武玄晃(サクソ)、福澤修(ピアノ)  
11/22 稲益初美(ピアノ)、荒牧清香(ヴァイオリン)、荒牧有未翔(チェロ)  
11/23 吉本令子(ピアノ)、稲吉えりな(オーボエ)

